

株式会社 山王 様

発行日:2011年 8月 10日

不具合管理No. 43F-8-004

## 協力工場 不良品連絡書

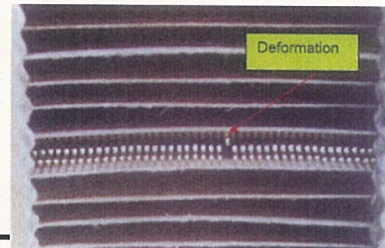
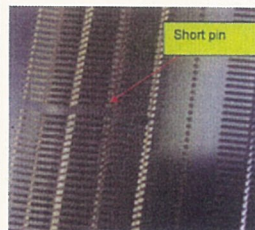
再発防止のため対策を記入の上、指定回答日までに原本を提出して下さい。

指定回答日 :2011年8月19日

承認	調査	担当
物澤 11.8.10 博久	黒岩 11.8.10 映次	藤牧 11.8.10 和義

図番 415CSS-266-50E  
品名 16P ソケットコンタ外 A  
ロットNo 10.11.26.5A-003  
発生日 -  
不良数量 99,000  
不良率 -

不良内容:変形



処置

## 1. 確認内容

別紙参照願います。

返却品の処置(数量明記)

## 2. 発生原因

別紙参照

## 4. 流出原因

別紙参照

## 3. 発生防止対策

別紙参照

## 5. 流出防止対策

別紙参照

実施日: H 23 年 8 月 19 日

実施日: H 23 年 8 月 19 日

在庫品仕掛品の確認

在庫品

0

仕掛品

0

回答日: H 23 年 8 月 19 日

承認

調査

作成

23.8.19

23.8.19

金子

金子

標準類改訂

有・無

(

)

承認

調査

確認者

黒岩  
12.2.27  
映次藤牧  
12.2.27  
和義藤牧  
12.2.27  
和義

対策後 11.08.30-51.V. 0001-0006 のロットを含む 6ヶ月の間 同不具合が無い為 有交り性有り と判断致します。

(株) 鈴木

Rev : A

CQM-10010-4



415CSS-266-50E 変形・歯欠けについて

(S11-57-54-04)

2011年8月9日

(株)山王 品質保証部



平素は格別なるお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。  
題記の件につきまして、ご報告申し上げます。

1. 概要

- 1-1. 不具合対象品の品名：415CSS-266-50E
- 1-2. 不 具 合 の 現 象：変形・歯欠け
- 1-3. 不具合対象品のロットNo.：(めっき) 10. 11. 26-5A-003
- 1-4. 不具合品の加工日：2010年11月26日

2. 加工状況

今回ご指摘を頂いた対象リールは、2010年11月26日に5リール加工したうちの3リール目の製品で、弊社出荷梱包前の「リール品外観検査」に於いて、巻き緩みの異常記録はございませんでした。

3. 返却サンプル及び、返却リールの確認結果

返却サンプルを確認しましたところ、ご指摘の通り、歯欠けが発生しており、歯欠け箇所の破断面に素材が確認できました。

返却リールを確認しましたところ、リール窓部から製品が競り上がって、整列巻きが崩れているのが確認できました。リール内の製品には、めっき進行方向に向かってのなびき変形及び、板厚方向のバタツキ変形、歯欠けが確認されました。また、弊社よりご報告している変形防止部の変形も確認されました。

尚、対象リールは99,000ピンで出荷しているものですが、返却数は約44,000ピンで使用中の状態でした。(返却リールの詳細につきましては、別紙資料1、2を参照下さい。)

4. 考察

返却サンプルに於いて、歯欠け箇所の破断面に素材が確認できることから、歯欠けはめっき工程後に発生したものと考えられます。

弊社出荷前の「リール品外観検査」に於いては、リール窓から製品の整列巻き及び、巻き緩みがないことを確認しているため、返却リールのような巻き状態であれば、リール品外観検査で容易にNGと判断できるものです。

不具合対象リールが5リール加工したうちの1リールのみであり、また使用中であることから、本不具合は次工程での製品取り扱いで何らかの異常があったものと考えられます。

弊社に於いては、製品取り扱いについて、日頃から『基本動作徹底』として、

- ① リールを水平に持つ
- ② リールの鍔だけを持たない
- ③ 横置き厳守

を教育実施しておりますが、再度、教育実施しまして不具合の発生防止を図って参ります。

御社に於かれましても、着荷後の取り扱いについて、再度、調査の程、宜しく願い申し上げます。

以上の様に報告致しますので、宜しくお願い申し上げます。